

令和8年8月

公益財団法人水俣・芦北地域振興財団の
経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

沿革	1
----	---

令和7年度決算に関する書類

I 事業報告

1 助成事業	3
2 貸付事業	8

II 決算報告

・貸借対照表	1 1
・正味財産増減計算書	1 2
・キャッシュフロー計算書	1 4
・財産目録	1 5

令和8年度事業計画に関する書類

I 事業計画	1 9
--------	-----

II 収支予算

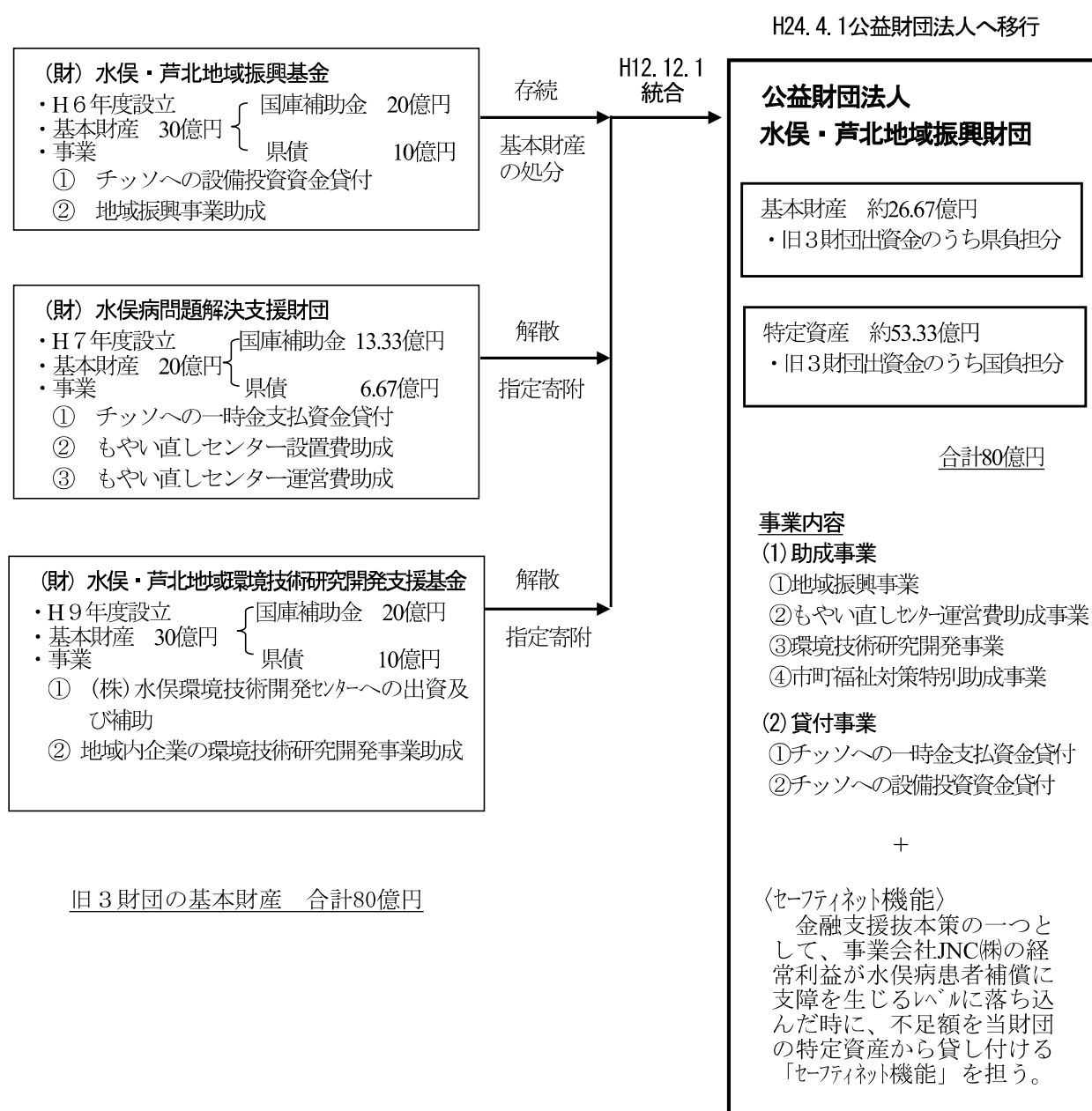
・当初収支予算書	2 0
----------	-----

【沿革】

当財団は、平成6年の閣議了解に基づき、国の施策に基づいて要請された金融支援を行うとともに、地域の再生・振興に関する事業を推進することにより、水俣病の発生によって、経済的・社会的に深刻な影響を受けた地域の安定・発展に寄与することを目的に、平成6年12月27日に「財団法人水俣・芦北地域振興基金」として設立された。

その後、平成12年12月1日に県出資の「財団法人水俣病問題解決支援財団」及び「財団法人水俣・芦北地域環境技術研究開発支援基金」を統合し、名称を「財団法人水俣・芦北地域振興財団」と変更。

平成24年4月1日付で、「公益財団法人水俣・芦北地域振興財団」に移行し現在に至る。



令和 7 年度決算に関する書類

I 事業報告

公益財団法人水俣・芦北地域振興財団 定款第 3 条に掲げる目的を達成するため、次の事業を行った。

《令和 7 年度事業一覧》

1 助成事業

- (1) 地域振興事業
- (2) もやい直しセンター運営費助成事業
- (3) 環境技術研究開発事業
- (4) 市町福祉対策特別助成事業

2 貸付事業

- (1) チッソ株式会社に対する一時金支払資金（平成 22 年）貸付に係る事業
- (2) チッソ株式会社に対する一時金支払資金（平成 7 年）貸付に係る債権管理
- (3) チッソ株式会社に対する設備投資資金貸付に係る債権債務管理

1 助成事業

(1) 地域振興事業

地域の産業の振興に関する事業、地域住民等の自主的な地域づくり活動を支援する事業、その他地域の再生・振興を図るための事業として、令和 7 年度は次表のとおり助成を行った。

計 17 件	予 算 額	33,410,000 円
	助 成 額	<u>32,831,000 円</u>

令和7年度 地域振興事業一覧表

単位（千円）

助成対象者			事業内容	総事業費 （当初）	助成額
水俣市 10件	1	熊本県立水俣高等学校 企画部	■水俣高校から水俣・芦北地域を担う人材の育成へ～探究活動の充実を中心に～ 水俣高校では、R6年度から「探究する力を育み、主体的な学びで夢（願い）を実現する生徒の育成」をスローガンとし、探究活動の充実を推し進めている。本事業では、生徒各自がSDGsにまつわるテーマを設定するなど、1年間かけて探究活動を実施し、その内容を文化祭での発表や海外大学などで報告を行った。その他、校内外の様々な場所で発表・報告活動を実施するため、持ち運び可能な大型スクリーンを導入した。	300	293
	2	熊本県立水俣高等学校 建築科	■木育×建設DXで持続可能な地域づくりに貢献～建設業の魅力向上と新時代で活躍する人材の育成～ 建築科の生徒が球磨村での豪雨災害復旧DX現場見学会に参加する他、授業の環境で、建設業の技術者によるドローンを使った測量を実施。また、地元建設業への就業者数の増加や専門的スキルの向上を目的に、熊本県建設業協会芦北支部による「建設DX推進プロジェクト講義」を開催。その他、水俣高校建築科への関心を高めるため、水俣市内の中学校へ生徒が出向き交流出前授業を実施した。	300	300
	3	NPO法人おもいでつくる水俣	■今の水俣の海の魅力を伝える諸体験プログラムの拡充 海水浴のオフシーズンでもマリナクティビティを楽しむことができるよう観光客に無料でドライスーツの貸出を実施。また、湯の児周辺を散策するためのレンタルクロスバイクを導入し、サイクリングイベントを開催。湯の児海岸の話題性を高めるとともに、年間を通じた湯の児地域や水俣市内への誘客を図った。	729	486
	4	水俣市競り舟協会	■ドラゴンボートによる地域振興事業 水俣市の「競り舟」のルーツとされ、世界的に人気のある中国の「ドラゴンボート」を新たに3艇導入した。 「ドラゴンボート」と「競り舟」を組み合わせた「みなまたパドルフェスティバル2025」を開催し、国内外から25チームの参加があり、観覧者含め、約500人規模のイベントとなり、「競り舟」の認知度向上や競技人口の増加、市外の競技者等の集客を図った。	5,000	3,271
	5	一般社団法人みなまた 観光物産協会	■History of 湯の児・湯の鶴温泉 湯の児・湯の鶴温泉の長い歴史を紡ぎ、水俣市の観光の柱として存続させる取組を実施。特に、令和7年度に開湯100周年を迎える湯の児温泉について、記念商品開発や記念ロゴマーク入りのパッケージシール作成などに取り組み、物産品等を用いて温泉地をPRしながら地域全体で100周年を盛り上げ、観光客数の増加に寄与した。	1,936	858
	6	芦北地方農業振興協議会	■みなまた茶プロモーション強化支援事業 全国的な茶の需要低下に伴い価格が低迷している水俣・芦北地域の茶において、全国的な知名度の向上及び販売促進を目指すことを目的に、PRのための動画作成や紹介HP開設の他、熊本空港で、みなまた茶PR展示やふるまい・販売会を実施した。	1,400	933
	7	水俣・芦北あか牛生産・販売振興協議会	■水俣・芦北あか牛生産・販売トライアル事業 畜産業を持続可能な地域の魅力ある産業として確立させるため、水俣・芦北地域の黒牛の畜産農家が、黒牛に加え、新たに「あか牛」の雌牛の繁殖や生育調査に取り組んだ。またあか牛の市場ニーズや嗜好性等を把握するため、先進地視察やあか牛の試食会を実施した。	5,250	3,500
	8	水俣ハゼ再生プロジェクト推進協議会	■ハゼ産地の再生と基盤強化による地域振興 ハゼの振興を図るため、地域のシンボルツリーである「宝暦ハゼ」までの遊歩道整備及び周辺部の景観整備を実施。また、令和6年度に引き続き、含鰾率の高い優良品種「昭和福ハゼ」を植林し、生産量の増加と品質の向上を図るとともに、ウォークラリーイベントの開催を通じて、水俣市がハゼ産地であることの情報発信を行い、更なる認知度向上を図った。	5,252	3,500
	9	ハートリンク水俣	■大規模日本庭園による観光・地域振興 エコパーク水俣バラ園は、年間10万人を超える県南有数の観光名所となっているが、閑散期となる春・秋の開花シーズン以外の集客を図るため、九州トップクラスの大規模日本庭園を整備することを目的に竹林園の改修を行う。今年度は、モミジ、アジサイ、竹の植栽の他、石垣の工事を実施した。	5,432	3,500
	10	水俣市	■選ばれるみなまた推進事業(インバウンド等推進事業) インバウンド（特に台湾）の客をターゲットとした水俣市の観光スポットの周知を図るべく以下の内容を実施した。①インバウンド向けプロモーションとして、動画や広告の配信。②在熊台湾人を含む県内在住の外国人向けプロモーションとしてセミナーの開催等を実施。③台湾旅行会社等への営業活動	5,250	3,500
小 計				30,849	20,141

令和7年度 地域振興事業一覧表

助成対象者			事業内容	総事業費 (当初)	助成額
芦北町 6件	1	株式会社それいゆアグリ	■芦北町農業インターンシップ 柑橘類の収穫時期である12月～1月の繁忙期に、学生を中心とした若者36名を地域に受け入れ、人手を必要とする受入農家のもとで農作業等のインターンシップを実施した。学生には、関わった製品のPR等について提案してもらい、その内容をSNSで発信し、製品の認知度向上を図った。	4,349	2,432
	2	NPO法人みさと	■わらび粉製造による地域のコミュニティの向上 大野地域の伝統である「わらび餅の神社奉納」及び「わらび粉の製造」が存続の危機に瀕していることから、耕作放棄地を開墾し、わらびの定植を実施した。また将来的にわらび粉製造技術の確立に向け、先進地への視察を行った。	1,222	814
	3	赤松館保存会	■赤松館を活用した文化・建築技術継承と青少年育成、100年カレー復活事業 国登録有形文化財であり、昭和期の料理研究家・故江上トミの生家である「赤松館」を保存・管理しつつ、主に以下の事業を実施した。①歴史的資料の展示やパンフレットの増刷による魅力発信、②地域文化継承のためのR6に復活させた「100年カレー」に加え、新レシピのカレーも開発し、咖喱街道への参加。③まちおこしのための各種イベント（サイレントオペラ、アフタヌーンティーイベント等）を開催、④地元小学生へ和心ワークショップとして所作指導等を総合学習の支援として行った。	2,034	1,356
	4	芦北町	■芦北町魅力発信事業 芦北町の知名度向上と地域経済の活性化を図り、観光・物産の振興、移住定住の促進につなげるため、芦北町の魅力を全国に伝えるPR動画を10本制作。制作した動画をYouTubeやTikTokで配信し、約150万回の視聴され、外部からの関心を高める機会となった。	3,102	2,068
	5	芦北町卓球協会	■あしきた笑顔プロジェクト～いま、スポーツにできること～ 卓球のオリンピックである石川佳純氏を招聘し、石川氏の令和2年7月豪雨で被災した佐敷小学校の訪問や被災地域の見学の他、芦北町内の小中学生及び被災した近隣市町村の小中学生を招待し、石川氏から卓球の実技指導をはじめ、一般観覧者との模擬試合やトークショーを実施し、交流人口の拡大を図った。	2,238	1,492
	6	特定非営利活動法人 いただきアース	■生命食いただきアース(地球環境を考慮した農業及び地域振興事業) 地域の環境と健康の意識の醸成を目的に、地球環境や食べ物の大切さを理解してもらう取組としてセミナーを開催する他、地域づくりに対する住民の普及啓発のため、田植えなどの農業体験イベントを実施。また、健康増進効果が期待される野菜のオーガニック栽培のベースを作るため、土壌分析や実験的栽培を実施した。	3,512	2,341
小 計				16,457	10,503

助成対象者			事業内容	総事業費 (当初)	助成額
津奈木町 1件	1	津奈木町	■住民参画型アートプロジェクト・岡本光博つなぎプロジェクト 2008年から続く住民参画型アートプロジェクトとして、アーティストの岡本光博氏を招聘し、津奈木町の郷土史に掲載されている古代から、現代までの熊本の歴史と社会状況をテーマに、住民とともに表現活動に関するアイデアを出し合い、人々が熊本の未来について創造的に考える機会となるような成果展を、つなぎ美術館で開催した。	3,398	2,187
小 計				3,398	2,187

合 計					32,831
-----	--	--	--	--	--------

※助成額はR8.3.31時点での交付確定額（未確定のものは、最終交付決定額）

（２）もやい直しセンター運営費助成事業

地域の協調・発展に関する事業として、令和７年度は次表のとおり公益財団法人水俣市振興公社及び社会福祉法人芦北町社会福祉協議会に対してもやい直しセンターの運営費助成を行った。

計２件	予 算 額	３６,３２０,０００円
	助 成 額	<u>３６,３２０,０００円</u>

(単位：円)

助成対象者	対象経費	助成額
(公財) 水俣市振興公社	81,417,691	29,855,521
(社福) 芦北町社会福祉協議会	17,629,000	6,464,479
計２件	99,046,691	36,320,000

【 参 考 】

もやい直しセンターの運営費（維持・管理費）については、（公財）水俣・芦北地域振興財団の予算の範囲内で、かつ対象経費の１／２以内を助成（もやい直し事業は対象にならない。）。

(3) 環境技術研究開発事業

地域の環境技術の研究開発を促進するための事業として、令和7年度は次表のとおり助成を行った。

計2件	予算額	22,696,000円
	助成額	16,907,000円

令和7年度 環境技術研究開発事業一覧

(単位：円)

助成対象者	助成対象研究	事業費	助成額
公立大学法人 熊本県立大学 【新規事業】	■ウニ類の個体群管理による水俣地域の藻場再生の試み：藻場の生態系サービス創出 ○水俣湾における藻場の減少に対し、本事業の連携法人である地元ダイビング事業者等が中心となって藻場再生事業を進めてきた。本事業は、この取組みに科学的知見を補完し、持続可能な藻場再生を目指すもの。 ○水俣湾の磯焼けの原因と考えられるウニについて、ウニ駆除による効果を試算した。また、水俣湾に特徴的な海底湧水を含めた総合的な評価により、海底堆積物または海底湧水からの栄養塩供給や良好な光環境が藻場維持に重要である可能性が示された。 ○また、連携法人が行っている小学校向けの出前講座を継続しながら、本研究の成果を反映させた新たな環境教育プログラムの拡充を図った。	10,219,906	9,137,000
株式会社共立ソリューションズ 【新規事業】	■地域農業課題と国策に対応する「デコポン冷暖システム開発」 ○農業従事者の担い手不足や農家の収益低下といった地域農業課題に対し省エネや脱炭素化等が期待できるヒートポンプを活用した「デコポン冷暖システム」の開発とその最適化を通じ、農家の収益改善や負担軽減を目指すもの。 ○芦北高校敷地内の未利用ハウス施設を活用し、ヒートポンプの設置、熱交換パイプの土中埋設及び遠隔制御システムを導入し、土中の加温冷却に関する基礎データを収集した。ヒートポンプの活用により、従来のシステムと比べ、ハウス内の加温に要するランニングコストが低減されること等がわかった。 ○また、研究開発を芦北高校の生徒と一緒に取り組むことで若い世代の人材育成にも寄与した。	11,286,160	7,770,000
計2件		21,506,066	16,907,000

(4) 市町福祉対策特別助成事業

地域の福祉サービスの充実に関する事業として、令和7年度は次表のとおり助成を行った。

計1件	予 算 額	25,797,000円
	助 成 額	<u>7,785,000円</u>

(単位：円)

助成対象者	助成対象事業	事業費	助成額
水俣市	24時間介護支援事業	7,785,000	7,785,000
計1件		7,785,000	7,785,000

2 貸付事業

(1) チッソ株式会社に対する一時金支払資金(平成22年)貸付に係る事業

地域における社会的紛争解決の推進に関する事業。令和7年度はチッソ株式会社に対する一時金支払資金に係る貸付を行っていない。

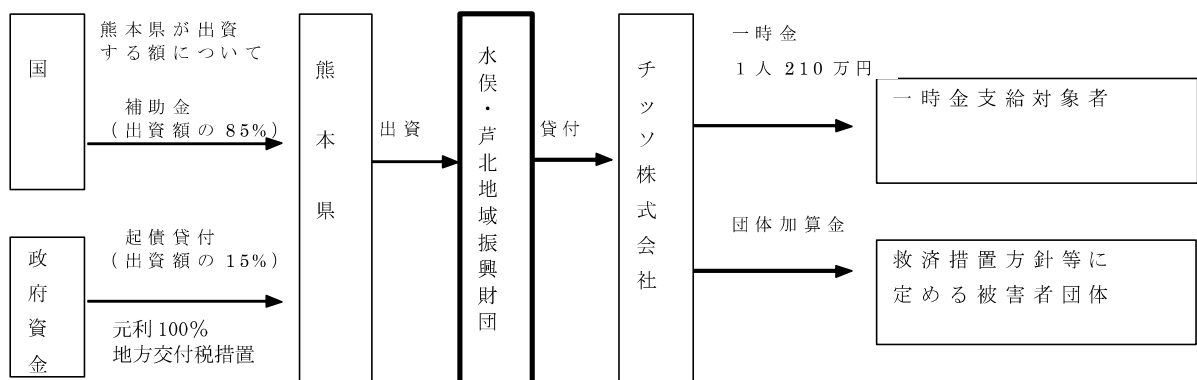
【 参 考 】 一時金支払資金(平成22年)貸付状況一覧表

(単位：円)

日付	熊本県出資金の受入額	チッソ(株)への貸付金額	貸付資金残高 (利息除く)
H22. 9. 22	47,551,900,000		47,551,900,000
H22. 9. 24		第1回 13,000,000,000	34,551,900,000
H22. 12. 10		第2回 15,000,000,000	19,551,900,000
H23. 2. 14		第3回 6,600,000,000	12,951,900,000
H23. 4. 1		第4回 12,951,900,000	0
H23. 7. 25	4,639,100,000		4,639,100,000
H23. 7. 26		第5回 4,639,100,000	0
H23. 11. 8	10,884,300,000		10,884,300,000
H23. 11. 9		第6回 4,100,000,000	6,784,300,000
H24. 1. 31		第7回 1,481,800,000	5,302,500,000
H24. 4. 2		第8回 1,352,400,000	3,950,100,000
H24. 7. 2		第9回 1,824,900,000	2,125,200,000
H24. 10. 1		第10回 2,125,200,000	0
H24. 12. 10	3,706,500,000		3,706,500,000
H24. 12. 11		第11回 3,706,500,000	0
H24. 12. 26	16,556,400,000		16,556,400,000
H25. 2. 28		第12回 4,095,000,000	12,461,400,000
H25. 4. 1		第13回 2,310,000,000	10,151,400,000
H25. 7. 1		第14回 1,155,000,000	8,996,400,000
H25. 10. 1		第15回 945,000,000	8,051,400,000
H26. 2. 10		第16回 84,000,000	7,967,400,000
H26. 4. 28		第17回 63,000,000	7,904,400,000
H26. 6. 30		第18回 84,000,000	7,820,400,000
H27. 3. 20		第19回 10,500,000	7,809,900,000
H27. 3. 25	△7,007,700,000		802,200,000
H27. 7. 24		第20回 21,000,000	781,200,000
H28. 6. 30		第21回 21,000,000	760,200,000
H30. 3. 20		第22回 14,700,000	745,500,000
H30. 7. 24		第23回 8,400,000	737,100,000
R1. 6. 28		第24回 2,700,000	734,400,000
R2. 1. 16		第25回 2,100,000	732,300,000
R2. 6. 19		第26回 2,100,000	730,200,000
合計	76,330,500,000	75,600,300,000	

※△は不用額を熊本県に返還したもの

< 参 考 > 一時金支払資金(平成22年)貸付の仕組み



(2) チッソ株式会社に対する一時金支払資金(平成7年)貸付に係る債権管理

地域における社会的紛争解決の推進に関する事業として平成7年度から平成9年度までに行ったチッソ株式会社に対する一時金支払資金貸付の債権管理を行っている。

債権額は以下のとおり。

貸付金残額	<u>4, 3 6 6, 2 1 2, 8 7 9 円</u>
貸付金に係る利息残額	<u>4, 0 1 3, 8 0 1, 9 5 4 円</u>
計	<u>8, 3 8 0, 0 1 4, 8 3 3 円</u>

※ 額は令和8年3月31日時点

※ 償還条件は50年償還・22年据置・半年賦元利均等償還

※ 貸付金総額は4,759,950,000円、うち393,737,121円を返済(残額4,366,212,879円)

(3) チッソ株式会社に対する設備投資資金貸付に係る債権債務管理

地域の産業の振興に関する事業として、平成6年度から平成10年度までに行ったチッソ株式会社に対する設備投資資金貸付の債権及び債務の管理を行っている。

債権(債務)額は以下のとおり。(熊本県からの借入金を原資に貸付を行っているため、債権と同額の債務が発生する。)

貸付金残額	<u>8, 6 2 6, 1 5 3, 9 0 8 円</u>
貸付金に係る利息残額	<u>8 3 4, 9 3 7, 5 3 8 円</u>
計	<u>9, 4 6 1, 0 9 1, 4 4 6 円</u>

※ 額は令和8年3月31日時点

※ 償還条件は10年償還・3年据置・半年賦元利均等償還

※ 貸付金総額は10,000,000,000円、うち1,373,846,092円を返済(残額8,626,153,908円)

Ⅱ 決算報告

公益財団法人水俣・芦北地域振興財団

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	60,515,647	20,354,380	40,161,267
普通預金(三菱UFJ銀行)	0	0	0
未収収益	22,756,293	18,578,060	4,178,233
保証金	40,500	40,500	0
流動資産合計	83,312,440	38,972,940	44,339,500
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券(基本財産)	2,663,390,283	2,662,220,469	1,169,814
基本財産合計	2,663,390,283	2,662,220,469	1,169,814
(2) 特定資産			
投資有価証券(特定資産)	4,785,656,214	4,804,212,508	△ 18,556,294
定期/譲渡性預金(特定資産)	490,000,000	490,000,000	0
特定費用積立資産	100,053,920	124,000,000	△ 23,946,080
長期貸付金(一時金)	4,366,212,879	4,366,212,879	0
長期未収金(一時金)	2,939,996,977	2,939,996,977	0
長期未収金(一時金利息)	1,073,804,977	872,652,850	201,152,127
長期貸付金(一時金H22)	75,600,300,000	75,600,300,000	0
長期未収金(一時金H22)	8,359,918,207	8,359,918,207	0
長期未収金(一時金H22 利息)	6,651,796,050	5,739,421,740	912,374,310
長期貸付金(一時金H22)資金	732,450,209	730,953,497	1,496,712
一時金償還金運用資産	1,543,423,978	1,536,649,576	6,774,402
特定資産合計	106,643,613,411	105,564,318,234	1,079,295,177
(3) その他の固定資産			
長期貸付金(設備)	8,626,153,908	8,626,153,908	0
長期未収金(設備)	834,937,538	834,937,538	0
関連会社株式(特定資産)	10,000,000	10,000,000	0
什器備品	87,222	105,262	△ 18,040
ソフトウェア	186,912	311,520	△ 124,608
その他の固定資産合計	9,471,365,580	9,471,508,228	△ 142,648
固定資産合計	118,778,369,274	117,698,046,931	1,080,322,343
資産合計	118,861,681,714	117,737,019,871	1,124,661,843
II 負債の部			
1. 流動負債			
雇用保険預り金	18,840	18,480	360
社会保険預り金	34,056	31,262	2,794
未払金	34,675,720	17,545,618	17,130,102
未払法人税等	21,000	21,000	0
賞与引当金	207,133	195,520	11,613
流動負債合計	34,956,749	17,811,880	17,144,869
2. 固定負債			
長期借入金(設備)	8,626,153,908	8,626,153,908	0
長期未払金(設備)	834,937,538	834,937,538	0
固定負債合計	9,461,091,446	9,461,091,446	0
負債合計	9,496,048,195	9,478,903,326	17,144,869
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	81,090,450,000	81,090,450,000	0
寄付金	81,090,450,000	81,090,450,000	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(81,090,450,000)	(81,090,450,000)	(0)
2 一般正味財産	28,275,183,519	27,167,666,545	1,107,516,974
(うち基本財産への充当額)	(2,663,390,283)	(2,662,220,469)	(1,169,814)
(うち特定資産への充当額)	(25,553,163,411)	(24,473,868,234)	(1,079,295,177)
正味財産合計	109,365,633,519	108,258,116,545	1,107,516,974
負債及び正味財産合計	118,861,681,714	117,737,019,871	1,124,661,843

公益財団法人水俣・芦北地域振興財団
正味財産増減計算書
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	34,993,482	34,993,482	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	44,369,269	33,083,712	11,285,557
長期貸付金利息	0	0	0
一時金償還金利息	0	0	0
一時金償還金利息(猶予)	201,152,127	208,168,619	△ 7,016,492
一時金償還金運用利息	6,774,402	6,683,290	91,112
一時金H22償還金利息(猶予)	912,374,310	953,556,364	△ 41,182,054
受取寄付金			
受取寄付金	7,785,000	6,821,320	963,680
雑収益			
受取利息	125,642	36,008	89,634
経常収益計	1,207,574,232	1,243,342,795	△ 35,768,563
(2) 経常費用			
事業費			
支払助成金	93,846,381	63,906,320	29,940,061
地域振興事業	(32,834,381)	(26,063,000)	(6,771,381)
もやい直しセンター運営費助成事業	(36,320,000)	(29,494,000)	(6,826,000)
環境技術研究開発事業	(16,907,000)	(1,528,000)	(15,379,000)
市町福祉対策特別助成事業	(7,785,000)	(6,821,320)	(963,680)
給料手当	764,335	687,637	76,698
賞与	105,280	94,453	10,827
賞与引当金繰入額	55,767	52,640	3,127
法定福利費	142,888	131,834	11,054
福利厚生費	1,254	720	534
会議費	105,177	56,164	49,013
旅費交通費	597,809	429,516	168,293
通信運搬費	49,044	48,529	515
消耗品費	218,734	268,672	△ 49,938
報償費	340,003	317,502	22,501
手数料	82,166	66,846	15,320
減価償却費	51,446	50,577	869
管理費			
給料手当	2,074,625	1,866,443	208,182
賞与	285,760	256,373	29,387
賞与引当金繰入額	151,366	142,880	8,486
法定福利費	387,839	357,834	30,005
福利厚生費	3,402	1,953	1,449
支払報酬	1,287,000	1,437,750	△ 150,750
会議費	4,917	220,616	△ 215,699
旅費交通費	230,475	407,865	△ 177,390
通信運搬費	47,120	46,625	495
消耗品費	210,157	258,135	△ 47,978
租税公課	25,200	22,850	2,350
負担金	105,657	112,257	△ 6,600
手数料	101,204	103,214	△ 2,010
減価償却費	139,639	137,281	2,358
予備費	0	0	0
経常費用計	101,414,645	71,483,486	29,931,159
当期経常増減額	1,106,159,587	1,171,859,309	△ 65,699,722
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
未払金減額戻入金	1,392,000	1,320,000	72,000
過年度補助金返還額	1,204,000	0	1,204,000
経常外収益計	2,596,000	1,320,000	1,276,000
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	34,613	0	34,613
過年度補助金返戻額	1,204,000	0	1,204,000
経常外費用計	1,238,613	0	1,238,613
当期経常外増減額	1,357,387	1,320,000	37,387
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,107,516,974	1,173,179,309	△ 65,662,335
一般正味財産期首残高	27,167,666,545	25,994,487,236	1,173,179,309
一般正味財産期末残高	28,275,183,519	27,167,666,545	1,107,516,974
II 指定正味財産増減の部			
特定資産受取利息	1,496,712	396,788	1,099,924
長期貸付金利息	0	0	0
一時金償還金利息	0	0	0
一時金償還金利息(猶予)	201,152,127	208,168,619	△ 7,016,492
一時金償還金運用利息	6,774,402	6,683,290	91,112
一時金H22償還金利息(猶予)	912,374,310	953,556,364	△ 41,182,054
一般正味財産への振替額	△ 1,121,797,551	△ 1,168,805,061	47,007,510
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	81,090,450,000	81,090,450,000	0
指定正味財産期末残高	81,090,450,000	81,090,450,000	0
III 正味財産期末残高	109,365,633,519	108,258,116,545	1,107,516,974

公益財団法人水俣・芦北地域振興財団
正味財産増減計算書内訳表詳細
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計(助成及び貸付事業)			法人会計	内部取引 消去	合 計
	助成事業	貸付事業	計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
基本財産受取利息	29,616,784	0	29,616,784	5,376,698	0	34,993,482
特定資産運用益						
特定資産受取利息	42,872,557	1,496,712	44,369,269	0	0	44,369,269
長期貸付金利息	0	0	0	0	0	0
一時金償還金利息	0	0	0	0	0	0
一時金償還金利息(猶予)	0	201,152,127	201,152,127	0	0	201,152,127
一時金償還金運用利息	0	6,774,402	6,774,402	0	0	6,774,402
一時金H22償還金利息(猶予)	0	912,374,310	912,374,310	0	0	912,374,310
受取寄付金						
受取寄付金	7,785,000	0	7,785,000	0	0	7,785,000
雑収益						
受取利息	125,642	0	125,642	0	0	125,642
経常収益計	80,399,983	1,121,797,551	1,202,197,534	5,376,698	0	1,207,574,232
(2) 経常費用						
事業費						
支払助成金	93,846,381	0	93,846,381	0	0	93,846,381
地域振興事業	(32,834,381)	0	(32,834,381)	(0)	(0)	(32,834,381)
もやい直しセンター運営費助成事業	(36,320,000)	0	(36,320,000)	(0)	(0)	(36,320,000)
環境技術研究開発事業	(16,907,000)	0	(16,907,000)	(0)	(0)	(16,907,000)
市町福祉対策特別助成事業	(7,785,000)	0	(7,785,000)	(0)	(0)	(7,785,000)
給料手当	720,659	43,676	764,335	0	0	764,335
賞与	99,264	6,016	105,280	0	0	105,280
賞与引当金繰入額	52,580	3,187	55,767	0	0	55,767
法定福利費	134,723	8,165	142,888	0	0	142,888
福利厚生費	1,182	72	1,254	0	0	1,254
会議費	105,177	0	105,177	0	0	105,177
旅費交通費	597,809	0	597,809	0	0	597,809
通信運搬費	48,082	962	49,044	0	0	49,044
消耗品費	214,445	4,289	218,734	0	0	218,734
報償費	340,003	0	340,003	0	0	340,003
手数料	80,035	2,131	82,166	0	0	82,166
減価償却費	48,506	2,940	51,446	0	0	51,446
予備費	0	0	0	0	0	0
管理費						
給料手当	0	0	0	2,074,625	0	2,074,625
賞与	0	0	0	285,760	0	285,760
賞与引当金繰入額	0	0	0	151,366	0	151,366
法定福利費	0	0	0	387,839	0	387,839
福利厚生費	0	0	0	3,402	0	3,402
支払報酬	0	0	0	1,287,000	0	1,287,000
会議費	0	0	0	4,917	0	4,917
旅費交通費	0	0	0	230,475	0	230,475
通信運搬費	0	0	0	47,120	0	47,120
消耗品費	0	0	0	210,157	0	210,157
租税公課	0	0	0	25,200	0	25,200
負担金	0	0	0	105,657	0	105,657
手数料	0	0	0	101,204	0	101,204
減価償却費	0	0	0	139,639	0	139,639
予備費	0	0	0	0	0	0
経常費用計	96,288,846	71,438	96,360,284	5,054,361	0	101,414,645
当期経常増減額	△ 15,888,863	1,121,726,113	1,105,837,250	322,337	0	1,106,159,587
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
未払金減額戻入金	1,392,000	0	1,392,000	0	0	1,392,000
過年度補助金返還額	1,204,000	0	1,204,000	0	0	1,204,000
経常外収益計	2,596,000	0	2,596,000	0	0	2,596,000
(2) 経常外費用						
固定資産除却損	0	0	0	34,613	0	34,613
過年度補助金返戻額	1,204,000	0	1,204,000	0	0	1,204,000
経常外費用計	1,204,000	0	1,204,000	34,613	0	1,238,613
当期経常外増減額	1,392,000	0	1,392,000	△ 34,613	0	1,357,387
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 14,496,863	1,121,726,113	1,107,229,250	287,724	0	1,107,516,974
一般正味財産期首残高	7,901,903,117	19,057,008,191	26,958,911,308	208,755,237	0	27,167,666,545
一般正味財産期末残高	7,887,406,254	20,178,734,304	28,066,140,558	209,042,961	0	28,275,183,519
II 指定正味財産増減の部						
特定資産受取利息	0	1,496,712	1,496,712	0	0	1,496,712
長期貸付金利息	0	0	0	0	0	0
一時金償還金利息	0	0	0	0	0	0
一時金償還金利息(猶予)	0	201,152,127	201,152,127	0	0	201,152,127
一時金償還金運用利息	0	6,774,402	6,774,402	0	0	6,774,402
一時金H22償還金利息(猶予)	0	912,374,310	912,374,310	0	0	912,374,310
一般正味財産への振替額	0 △ 1,121,797,551	△ 1,121,797,551	0	0	0 △ 1,121,797,551	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	81,090,450,000	81,090,450,000	0	0	81,090,450,000
指定正味財産期末残高	0	81,090,450,000	81,090,450,000	0	0	81,090,450,000
III 正味財産期末残高	7,887,406,254	101,269,184,304	109,156,590,558	209,042,961	0	109,365,633,519

公益財団法人水俣・芦北地域振興財団
キャッシュ・フロー計算書(間接法)
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 当期一般正味財産増減額	1,107,516,974	1,173,179,309	△ 65,662,335
2. キャッシュ・フローへの調整額			
減価償却費	191,085	187,858	3,227
固定資産除却損	31,313	0	31,313
基本財産の増減額	△ 1,169,814	△ 1,169,814	0
特定資産の増減額	△ 2,413,706	△ 1,451,522	△ 962,184
一時金償還金運用資産の増減額	0	0	0
未収収益の増減額	△ 4,178,233	△ 2,939,993	△ 1,238,240
保証金の増減額	0	0	0
未払金の増減額	17,130,102	3,004,150	14,125,952
預り金の増減額	3,154	△ 24,980	28,134
引当金の増減額	11,613	20,106	△ 8,493
指定正味財産からの振替額	△ 1,121,797,551	△ 1,168,805,061	47,007,510
小 計	△ 1,112,192,037	△ 1,171,179,256	58,987,219
3. 指定正味財産増加収入			
指定正味財産増加収入計	0	0	0
事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,675,063	2,000,053	△ 6,675,116
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
投資有価証券(基本財産)償還収入	0	0	0
投資有価証券(特定資産)償還収入	500,000,000	500,000,000	0
定期預金(特定資産)満期収入	490,000,000	490,000,000	0
特定費用積立資産(特定資産)取崩収入	24,188,000	99,322,796	△ 75,134,796
長期貸付金(一時金)償還収入	0	0	0
長期未収金(一時金)償還収入	0	0	0
長期貸付金(一時金H22)資金取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	1,014,188,000	1,089,322,796	△ 75,134,796
2. 投資活動支出			
固定資産取得支出	79,750	0	79,750
投資有価証券(基本財産)取得支出	0	0	0
投資有価証券(特定資産)取得支出	479,030,000	478,940,000	90,000
譲渡性預金(特定資産)預入支出	490,000,000	490,000,000	0
特定費用積立資産(特定資産)預入支出	241,920	124,000,000	△ 123,758,080
一時金償還金運用資産預入支出	0	0	0
長期貸付金(一時金H22)貸付支出	0	0	0
投資活動支出計	969,351,670	1,092,940,000	△ 123,588,330
投資活動によるキャッシュ・フロー	44,836,330	△ 3,617,204	48,453,534
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
IV 現金及び現金同等物の増減額	40,161,267	△ 1,617,151	41,778,418
V 現金及び現金同等物の期首残高	20,354,380	21,971,531	△ 1,617,151
VI 現金及び現金同等物の期末残高	60,515,647	20,354,380	40,161,267

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	普通預金	肥後銀行 県庁支店(1421785)	運転資金として	60,515,647
	普通預金(三菱UFJ銀行)	三菱UFJ銀行 熊本支店(0994160)	定期預金満期償還時の受入れ口座として	0
	未収収益	投資有価証券・定期預金の未収利息	運転資金として	22,756,293
	保証金	交通系ICカードデポジット	公共交通機関の利用カード保証	500
	〃	ETCパーソナルカードデポジット	高速道路利用のカード保証	40,000
流動資産合計				83,312,440
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	利付国債20年 第122回	4.3割が公益目的保有財産、5.7割が法人管理運営に供する財産であり、運用益の4.3割を助成及び貸付事業、5.7割を法人管理運営の財源としている。	498,052,384
		利付国債30年 第11回	公益目的保有財産であり、運用益を助成及び貸付事業の財源として使用している。	1,152,711,339
		利付国債20年 第170回	〃	500,886,525
		愛知県公募公債30年 R3-6回	〃	505,073,035
		熊本県公募公債10年 H29-2回	〃	6,667,000
特定資産	投資有価証券	〔 額面4億2千万円 〕	〃	413,333,000
		熊本県公募公債10年 H29-2回	〃	420,000,000
		利付国債30年 第74回	〃	482,897,124
		利付国債30年 第75回	〃	508,983,837
		大阪府公募公債10年 第431回	〃	499,523,105
		政保債第296回高速道路機構債	〃	498,845,333
		兵庫県公募公債20年 第40回	〃	901,890,226
		政保債第23回民間都市開発債	〃	99,566,800
		政保債第475回高速道路機構債	〃	480,790,460
		政保債第505回高速道路機構債	〃	479,826,329
	定期預金	三菱UFJ銀行	公益目的保有財産であり、運用益を助成及び貸付事業の財源として使用している。	490,000,000
	特定費用積立資産	肥後銀行 県庁支店 (普通預金 1623914)	公益目的保有財産であり、助成事業の財源としている。	100,053,920

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他の 固定資産	長期貸付金(一時金)	チッソ(株)	一時金貸付	4,366,212,879
	長期未収金(一時金)	チッソ(株)	一時金貸付に係る利息	2,939,996,977
	長期未収金(一時金利息)	チッソ(株)	一時金(H7)貸付及び利息に対する 第1回目～第17回目の支払に係る利 息	1,073,804,977
	長期貸付金(一時金H22)	チッソ(株)	一時金(H22)貸付	75,600,300,000
	長期未収金(一時金H22)	チッソ(株)	一時金(H22)貸付に係る利息	8,359,918,207
	長期未収金(一時金H22利 息)	チッソ(株)	一時金(H22)貸付及び利息に対す る第1回目～第13回目の支払に係る 利息	6,651,796,050
	長期貸付金(一時金H22) 資金	肥後銀行 県庁支店 (普通預金 1592894)	チッソに対する一時金(H22)貸付資 金として	732,450,209
	一時金償還金運用資産	肥後銀行 県庁支店 (普通預金 1655376)	チッソ(株)からの返済金を熊本県へ償 還する(令和27年)まで留保	62,433,789
		利付国債20年 第165回	〃	19,752,724
		政保債第361回高速道路機構債	〃	398,984,230
		政保債第373回高速道路機構債	〃	102,716,429
		政保債第376回高速道路機構債	〃	305,821,560
		利付国債20年 第178回	〃	251,947,575
		政保債第409回高速道路機構債	〃	401,767,671
	長期貸付金(設備)	チッソ(株)	設備投資資金貸付の未収分	8,626,153,908
	長期未収金(設備)	チッソ(株)	設備投資資金貸付に係る利息の未 収分	834,937,538
	関連会社株式(出資金)	(株)水俣環境技術開発センター @50,000円×200株	出資金	10,000,000
	什器備品	スクリーン	法人全体の事務に使用	1
		ワイヤレスアンプ(マイク付)	〃	1
		パーソナルコンピュータ 1台	〃	20,762
		インクジェットプリンター	〃	66,458
	ソフトウェア	会計ソフト	〃	186,912
固定資産合計				118,778,369,274
資産合計				118,861,681,714

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	雇用保険預り金	嘱託職員	令和7年度分給料からの預り分	18,840
	社会保険預り金	嘱託職員	3月分給料からの預り分	34,056
	未払金	地域振興事業助成金	令和7年度交付決定助成金の未払い分	17,687,984
		環境技術研究開発事業助成金	令和7年度交付決定助成金の未払い分	16,907,000
		社会保険料	賞与に係る令和6年度分及び3月分 給与に係る事業主負担保険料の未 払い分	67,036
		旅費交通費	3月分 ETCカード カード利用額	3,200
		旅費交通費	3月分 タクシー券使用料	10,500
	未払法人税等	熊本県	法人県民税均等割額	21,000
	賞与引当金	賞与	職員賞与の当年度支給対象期間分	207,133
流動負債合計				34,956,749
(固定負債)	長期借入金(設備)	熊本県	チッソ㈱への設備投資資金貸付分の 借入れの未払い分	8,626,153,908
	長期未払金(設備)	熊本県	チッソ㈱への設備投資資金貸付分の 借入れに係る利息の未払い分	834,937,538
固定負債合計				9,461,091,446
負債合計				9,496,048,195
正味財産				109,365,633,519

令和 8 年度事業計画に関する書類

I 事業計画

1 事業活動方針

公益財団法人水俣・芦北地域振興財団 定款第 3 条に掲げる目的を達成するため、次の事業を行う。

2 公益目的事業（助成及び貸付事業）内容

（1）助成事業

①地域振興事業

（地域の産業の振興・地域住民等の自主的な地域づくり活動に関する事業）

②もやい直しセンター運営費助成事業

（地域の協調・発展に関する事業）

③環境技術研究開発事業

（地域の環境技術研究開発を促進する事業）

④市町福祉対策特別助成事業

（地域の福祉サービスの充実に係る事業）

（2）貸付事業

①チッソ株式会社に対する一時金支払資金（平成 22 年）の貸付及び債権管理

（地域における社会的紛争解決の推進に関する事業）

②チッソ株式会社に対する一時金支払資金（平成 7 年）貸付に係る債権管理

（地域における社会的紛争解決の推進に関する事業）

③チッソ株式会社に対する設備投資資金貸付に係る債権債務管理

（地域の産業の振興に関する事業）

【 参 考 】

公益財団法人水俣・芦北地域振興財団 定款（抄）

（目的）

第 3 条 この法人は、水俣病の発生によって経済的・社会的に深刻な影響を受けた地域（以下「地域」という。）の再生・振興・協調に関する事業の推進及び国の施策に基づいて要請された金融支援の実施により、当該地域の安定・発展に寄与することを目的とする。

Ⅱ収支予算

公益財団法人水俣・芦北地域振興財団 当初収支予算書 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(損益計算方式)
(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産受取利息	34,993,000	34,993,000	0
特定資産受取利息	44,619,000	36,180,000	8,439,000
受取利息	85,000	15,000	70,000
一時金償還金利息	0	0	0
一時金償還金利息(猶予)	193,913,476	201,152,127	△ 7,238,651
一時金H22償還金利息(猶予)	870,628,463	912,374,310	△ 41,745,847
一時金償還金運用利息	6,654,979	6,654,979	0
受取寄付金	21,051,800	25,796,800	△ 4,745,000
経常収益計	1,171,945,718	1,217,166,216	△ 45,220,498
(2) 経常費用			
事業費			
支払助成金	119,214,800	122,175,800	△ 2,961,000
支払助成金	115,119,800	118,222,800	△ 3,103,000
(地域振興事業)	(29,872,000)	(33,410,000)	(△ 3,538,000)
(もやい直しセンター運営費助成事業)	(38,412,000)	(36,320,000)	(2,092,000)
(環境技術研究開発事業)	(25,784,000)	(22,696,000)	(3,088,000)
(市町福祉対策特別助成事業)	(21,051,800)	(25,796,800)	(△ 4,745,000)
給料手当	814,000	834,000	△ 20,000
賞与	203,000	190,000	13,000
賞与引当金繰入額	103,000	95,000	8,000
法定福利費	173,000	169,000	4,000
福利厚生費	2,000	2,000	0
会議費	140,000	140,000	0
旅費交通費	1,210,000	1,160,000	50,000
通信運搬費	59,000	46,000	13,000
消耗品費	289,000	291,000	△ 2,000
報償費	705,000	625,000	80,000
手数料	153,000	150,000	3,000
減価償却費	44,000	51,000	△ 7,000
予備費	200,000	200,000	0
管理費	7,056,000	7,003,000	53,000
給料手当	2,208,000	2,262,000	△ 54,000
賞与	550,000	517,000	33,000
賞与引当金繰入額	275,000	259,000	16,000
法定福利費	471,000	459,000	12,000
福利厚生費	6,000	6,000	0
支払報酬	1,875,000	1,853,000	22,000
会議費	280,000	280,000	0
旅費交通費	609,000	609,000	0
通信運搬費	56,000	44,000	12,000
消耗品費	278,000	279,000	△ 1,000
租税公課	25,000	25,000	0
負担金	150,000	125,000	25,000
手数料	155,000	148,000	7,000
減価償却費	118,000	137,000	△ 19,000
予備費	0	0	0
経常費用計	126,270,800	129,178,800	△ 2,908,000
当期経常増減額	1,045,674,918	1,087,987,416	△ 42,312,498
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,045,674,918	1,087,987,416	△ 42,312,498
一般正味財産期首残高(R8.4.1見込額)	28,275,626,873	27,165,292,921	1,110,333,952
一般正味財産期末残高	29,321,301,791	28,253,280,337	1,068,021,454
II 指定正味財産増減の部			
受取出資金(※熊本県から)	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
一時金償還金利息	0	0	0
一時金償還金利息(猶予)	193,913,476	201,152,127	△ 7,238,651
一時金H22償還金利息(猶予)	870,628,463	912,374,310	△ 41,745,847
一時金償還金運用利息	6,654,979	6,654,979	0
一般正味財産への振替額	△ 1,071,196,918	△ 1,120,181,416	48,984,498
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高(R8.4.1見込額)	81,090,450,000	81,090,450,000	0
指定正味財産期末残高	81,090,450,000	81,090,450,000	0
III 正味財産期末残高	110,411,751,791	109,343,730,337	1,068,021,454

■受取寄付金は、使途が定められたものだが、当該年度中の寄付金受入・事業費の支出となるため、直接、一般正味財産の部に計上している。

■資金調達及び設備投資の見込みについて(1)当期中における借入れの予定なし(2)当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定なし。

公益財団法人水俣・芦北地域振興財団 当初収支予算内訳書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(損益計算方式)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計(助成及び貸付事業)			法人会計	合 計
	助成事業	貸付事業	小計		
I 一般正味財産増減の部					
1.経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産受取利息	29,617,000	0	29,617,000	5,376,000	34,993,000
特定資産受取利息	44,619,000	0	44,619,000	0	44,619,000
受取利息	85,000	0	85,000	0	85,000
一時金償還金利息	0	0	0	0	0
一時金償還金利息(猶予)	0	193,913,476	193,913,476	0	193,913,476
一時金H22償還金利息(猶予)	0	870,628,463	870,628,463	0	870,628,463
一時金償還金運用利息	0	6,654,979	6,654,979	0	6,654,979
受取寄付金(※チッソから)	21,051,800	0	21,051,800	0	21,051,800
経常収益計 ①	95,372,800	1,071,196,918	1,166,569,718	5,376,000	1,171,945,718
(2) 経常費用					
事業費	119,126,800	88,000	119,214,800	0	119,214,800
支払助成金	115,119,800	0	115,119,800	0	115,119,800
(地域振興事業)	(29,872,000)	(0)	(29,872,000)	(0)	(29,872,000)
(もやい直しセンター運営費助成事業)	(38,412,000)	(0)	(38,412,000)	(0)	(38,412,000)
(環境技術研究開発事業)	(25,784,000)	(0)	(25,784,000)	(0)	(25,784,000)
(市町福祉対策特別助成事業)	(21,051,800)	(0)	(21,051,800)	(0)	(21,051,800)
給料手当	767,000	47,000	814,000	0	814,000
賞与	191,000	12,000	203,000	0	203,000
賞与引当金繰入額	97,000	6,000	103,000	0	103,000
法定福利費	163,000	10,000	173,000	0	173,000
福利厚生費	2,000	0	2,000	0	2,000
会議費	140,000	0	140,000	0	140,000
旅費交通費	1,210,000	0	1,210,000	0	1,210,000
通信運搬費	58,000	1,000	59,000	0	59,000
消耗品費	283,000	6,000	289,000	0	289,000
報償費	705,000	0	705,000	0	705,000
手数料	150,000	3,000	153,000	0	153,000
減価償却費	41,000	3,000	44,000	0	44,000
予備費	200,000	0	200,000	0	200,000
管理費	0	0	0	7,056,000	7,056,000
給料手当	0	0	0	2,208,000	2,208,000
賞与	0	0	0	550,000	550,000
賞与引当金繰入額	0	0	0	275,000	275,000
法定福利費	0	0	0	471,000	471,000
福利厚生費	0	0	0	6,000	6,000
支払報酬	0	0	0	1,875,000	1,875,000
会議費	0	0	0	280,000	280,000
旅費交通費	0	0	0	609,000	609,000
通信運搬費	0	0	0	56,000	56,000
消耗品費	0	0	0	278,000	278,000
租税公課	0	0	0	25,000	25,000
負担金	0	0	0	150,000	150,000
手数料	0	0	0	155,000	155,000
減価償却費	0	0	0	118,000	118,000
予備費	0	3,329,000	0	0	0
経常費用計 ②	119,126,800	88,000	119,214,800	7,056,000	126,270,800
当期経常増減額 ①-②= ③	△ 23,754,000	1,071,108,918	1,047,354,918	△ 1,680,000	1,045,674,918
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額 ③= ④	△ 23,754,000	1,071,108,918	1,047,354,918	△ 1,680,000	1,045,674,918
一般正味財産期首残高(※R.4.1見込額)	7,888,622,423	20,178,144,077	28,066,766,500	208,860,373	28,275,626,873
一般正味財産期末残高	7,864,868,423	21,249,252,995	29,114,121,418	207,180,373	29,321,301,791
II 指定正味財産増減の部					
受取出資金 (※熊本県から)	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0
一時金償還金利息	0	0	0	0	0
一時金償還金利息(猶予)	0	193,913,476	193,913,476	0	193,913,476
一時金H22償還金利息(猶予)	0	870,628,463	870,628,463	0	870,628,463
一時金償還金運用利息	0	6,654,979	6,654,979	0	6,654,979
一般正味財産への振替額	0	△ 1,071,196,918	△ 1,071,196,918	0	△ 1,071,196,918
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高(※R.4.1見込額)	0	81,090,450,000	81,090,450,000	0	81,090,450,000
指定正味財産期末残高	0	81,090,450,000	81,090,450,000	0	81,090,450,000
III 正味財産期末残高 ⑤	7,864,868,423	102,339,702,995	110,204,571,418	207,180,373	110,411,751,791

■受取寄付金は、使途が定められたものだが、当該年度中の寄付金受入・事業費の支出となるため、直接、一般正味財産の部に計上している。

■資金調達及び設備投資の見込みについて (1)当期中における借入れの予定なし (2)当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定なし。